



2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立洞北中学校】

1 実践テーマ	I・ II ・III・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	洞北中学校全校生徒527名と職員約30名を対象 保護者や地域の方は、参加していない。
3 展開の形式	(1) 学校における活動 次の5つのうちから選択しOをつけてください【複数選択可】 ① 教科名 () ② 行事名 (グローバルマナーとおもてなしの心) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	東京オリンピックに向けて、海外からの観光客や観戦に来た方に「おもてなし」の心をもって接する意欲を育てる。マナーの大切さに気付き、日頃の生活に生かそうとする態度を養う。
5 取組内容	<div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="flex: 1;"> <p>事前に、講師である「筑波大学客員教授 江上いずみ先生」についての紹介のプリントを配布した。講演会の内容や意義について理解し、意識づけを行った。</p> <p>講演会ではスライドを使い、江上先生の挨拶のマナーの実演などを交えて行った。 途中で生徒に実演させたりと興味を引く内容であった。</p> <p>事後指導では、感想文を全校生徒に書かせた。江上先生の出版されている本の紹介も行った。</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: right;">  </div>

6 主な成果	<p>今年の東京オリンピックに向けて、海外の観光客や観戦者が多く訪れることが予想される。</p> <p>日本での開催ということから、「おもてなしの心」を持ち、歓迎するムードを持つことが大切である。</p> <p>講演会の後は、挨拶の姿勢を意識している生徒や出版されている本を読む生徒などが見られた。</p>
7実践において工夫した点(事業の特色)	<p>講演会の中で実演を生徒にしてもらったり、職員にレクチャーしてもらったり、興味・関心を持ってもらえるようにした。</p> <p>受験の面接を例に出し、身近な事柄と関連付けることができた。</p>
8主な課題等	<p>全校生徒の人数が多いため、体験型の取り組みをすることが難しいという問題点がある。</p> <p>来年度は、体験型の講演会を実施できるようにする。</p> <p>また、体育大会でもオリンピックを意識した種目を取り入れる。</p>
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、講演会を行い、オリンピック・パラリンピックに関連する講話を聞いた。 来年度は「体験」をテーマに、ブラインドサッカーの選手と実際に体験しながら学習する取り組みを行う。 体験を取り入れることで、より身近に感じ、興味・関心を持つことができるようにする。 また、学級で調べ学習を行ったり、授業でオリンピックを取り上げたりして、身近に感じることができるようになる。